

チラシ・抄録等

平成27年度第1回長崎県民フォーラム

平成27年 第1回長崎県民フォーラム

日時 10月17日(土)
13:30～15:30 (受付13:00～)

会場 長崎国際大学 4101 講義室

参加無料
どなたでも参加可
定価 300円

みんなで支えあおう！
『在宅ケア』

講演①「高齢社会に向けた栄養と食事
～在宅栄養療法のトピックス～」
(講師) 藤井 洋光 (イーエヌ大塚製薬株式会社 マーケティング本部学術課長)

講演②「栄養士が在宅でできること・・・
～それいけ！管理栄養士！！～」
(講師) 古川 美和 (長崎市医師会医療センター 診療所 管理栄養士)

※ポスター制作：長崎県立大学国際地域学術情報メディア学科 2年 永江ゆかり

〒852-8587 長崎県長崎市大浦町1-1-1 長崎国際大学 4101 講義室
TEL 0956-20-5611 FAX 0956-20-5622
http://www.ijc.ac.jp

第1回長崎県民フォーラム チラシ

平成27年 第1回長崎県民フォーラム

日時 10月17日(土)
13:30～15:30 (受付13:00～)

会場 長崎国際大学 4101 講義室

みんなで支えあおう！
『在宅ケア』

長崎大学 長崎県立大学 長崎国際大学

第1回長崎県民フォーラム 抄録集表紙

在宅がん医療・緩和ケア
栄養士の重要性訴え

在宅でのがん医療と緩和ケアを考える県民フォーラム(在宅医療・福祉コンソーシアム)長崎主催権が17日、佐世保市ハウステンボス町の長崎国際大であり、管理栄養士ら専門家が現状や課題を話した。

フォーラムには専門家や学生ら約200人が参加。長崎市医師会医療センター診療所の管理栄養士、古川美和さんは、在宅ケアを受ける患者や家族への食事指導を話した。

長崎国際大で県民フォーラム

講義の様子を紹介し、在宅訪問管理栄養士の重要性を強調。「食事は、単に栄養を取るだけのものではなく、生活の一部。食べる意欲が生きる意欲につながる」と願いながら、手伝えることを話した。

長崎国際大薬学部准教授の岩澤淳二さんは、他職種が協働して在宅医療体制を整えることの大切さを説明。イーエヌ大塚製薬マーケティング本部学術課長の藤井洋光さんは、おいしさや食べやすさなどを考慮した介護食の考え方を紹介した。

コンソーシアム長崎は医学、薬学、歯学、看護学の県内3大学と4自治体、県薬剤師会など12の機関団体1法人で構成。連携して在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成の拠点づくりを進めている。

(永江ゆかり)

平成27年10月18日(日) 長崎新聞掲載

